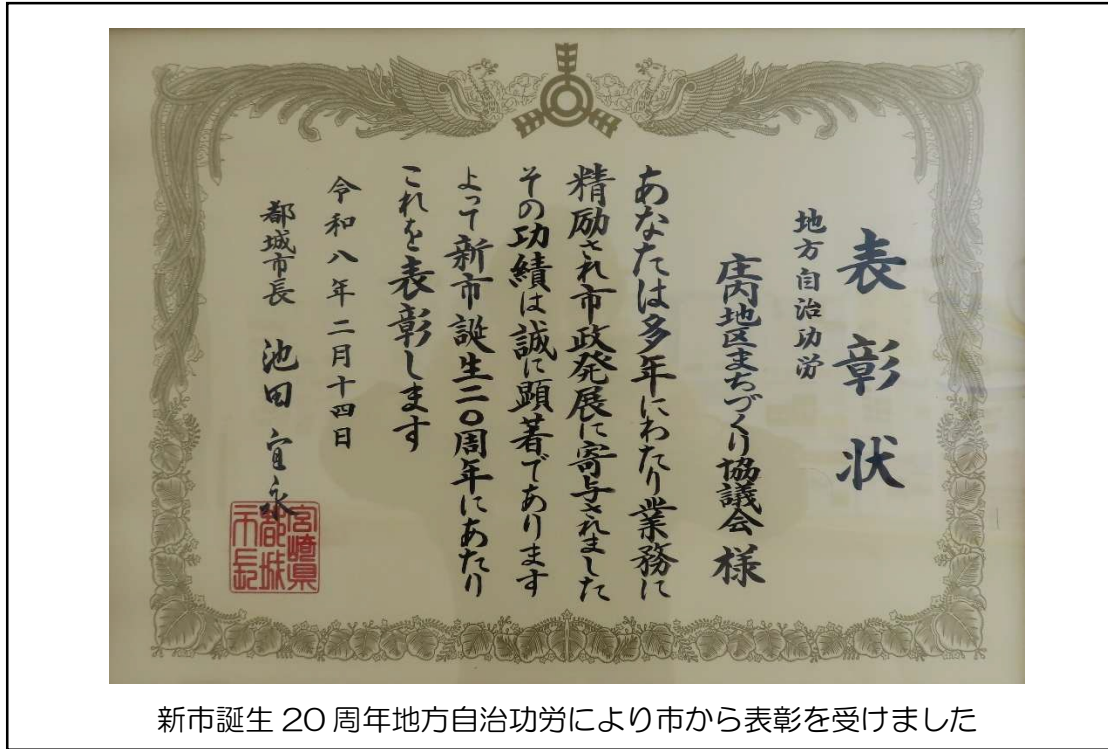


令和8年度
庄内地区まちづくり協議会定期総会
令和8年4月28日（火）



都城市民憲章

わたくしたちは、風光り、水澄む霧島の
大地に生きる都城の市民です。

わたくしたちは、一人ひとりがすこやかに
生活できるふるさとをつくるために、
この憲章を定めます。

自然のめぐみに感謝し、
豊かで美しい環境をつくりましょう。

人を思いやる心を持ち、
ともに歩んでゆける社会をつくりましょう。

自分のできることを見つけ、
今日の努力を明日の夢につなげましょう。

総 会 次 第

1. 開会のことば

2. 市民憲章朗読

3. 会長あいさつ

4. 来賓あいさつ

5. 議長選出

6. 定数確認

7. 議事録署名人指名

8. 議案審議

第 1 号議案 令和 7 年度事業報告 P1~P9

第 2 号議案 令和 7 年度収支決算報告 P10~P16

①. 令和 7 年度 一般会計 収支決算書

②. 令和 7 年度 長期事業基金会計 収支決算書

③. 令和 7 年度 第 26 回庄内地区スポ・レク大会会計 収支決算書

④. 令和 7 年度 第 40 回庄内ふるさと祭り会計 収支決算書

⑤. 令和 7 年度 第 31 回庄内地区 YOU 遊駅伝大会会計 収支決算書

⑥. 令和 7 年度 イベント積立金会計 収支決算書

⑦. 令和 7 年度 印刷整備基金会計 収支決算書

⑧. 令和 7 年度 庄内地区コミュニティバス会計 収支決算書

⑨. 令和 7 年度 庄内地区コミュニティバス事業基金会計 収支決算書

令和 7 年度庄内地区地域活性化事業

乙房地区歴史文化読本配付事業報告書 P17

見守り隊支援事業報告書 P18

福祉活動充実事業報告書 P19

フットパス事業支援業務委託報告書 P20

監査報告 P21

第 3 号議案 YOU 遊駅伝大会について P22

第 4 号議案 令和 8 年度事業計画（案） P22~P24

第 5 号議案 令和 8 年度収支予算（案） P25~P26

第 6 号議案 令和 8 年度役員（案） P27

9. 閉会のことば

令和 7 年度事業報告書
(令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで)

都城市庄内町 12692 番地 2
庄内地区まちづくり協議会
会長 前田 和憲

1. 事業概要

三大イベント

第 26 回庄内地区スポ・レク大会は、さわやかな秋空の下、昨年度作成しましたフットパス安永コースを 126 名の方が参加され、気持ちよく歩けました。

第 40 回庄内ふるさと祭りは、ステージ発表を庄内小体育館で、作品展示を庄内地区体育館で実施しました。ステージ発表は、午前中、児童による民俗芸能や園児による歌やダンスが披露されました。午後からは、第 40 回を記念して、坂本冬休みさんのものまねライブを行う予定にしていたのですが、ご本人のインフルエンザ罹患により、急遽、民秋貴也（たみあきたかや）さんと都ひばり（みやこひばり）さんに来ていただき、素晴らしいものまねライブが実現し、観客の皆さんも満足されました。

作品展示のパネル設置は庄内中の生徒たちのボランティアのおかげで助かりました。バザーは前年同様自治公民館長を中心にバザー実行委員会を組織し、多くの品物が集まり大盛況でした。

第 31 回庄内地区 YOU 遊駅伝大会はコース変更を行い、都城警察署の道路使用許可も得られたところですが、感染症拡大防止を考慮し、今年度はやむなく中止としました。選手選出の困難な公民館が増えてきていること等もあり、今後の開催についてはこれから検討していきます。

防災訓練・防災対策環境整備

第 7 回庄内地区防災訓練は 11 月 16 日（日）に実施しました。地区内自治公民館 10 館（1,804 世帯、4,790 名）が「震度 6 弱」の地震が発生したとの想定で、安否確認・避難訓練などに取り組みました。災害時に自力での避難が難しい方（避難行動要支援者）94 名の安否確認は、各自治公民館長と民生児童委員、消防団が協力して行い、全員の確認ができました。今年度も各自治公民館との連絡は無線機（トランシーバー）を使って行い、家屋倒壊や負傷者発生（訓練）もあり、本部ではかなり緊迫した対応を迫られました。実際の災害発生時にはさらに混乱することが想定されますので、訓練を積み重ねることが大事だと感じました。

また、今回の訓練には庄内中 1 年生 31 名が参加し、自治公民館や分館で避難行動要支援者を訪問し安否確認を行ったほか、地域の危険箇所を発見する活動を行いました。

受託業務

都城市より受託している庄内街区公園管理業務のほか、宮崎県河川パートナーシップ事業は計画通り実施できました。

庄内ふれあい号

市民協働型コミュニティバス「庄内ふれあい号」は令和 7 年度 192 日間運行し、会員登録者 153 名、延べ乗客数 3,148 名（前年度比 422 名増）でした。利用者を増やす取り組みとして「庄内ふれあい号時刻表」の各戸配布や民児協、包括支援センターと連携した PR を継続してまいります。

地域活性化事業

令和 7 年度から令和 10 年度まで第 4 期となる都城市地域活性化事業について、令和 7 年度は、乙房地区自治公民館が、乙房地区の歴史や文化について編纂、製本した読本を

まち協が購入し、郷土への理解と愛郷心を育むために地区内小中学校へ配付した「乙房地区歴史文化読本配付事業」、児童・生徒の登下校時に見守り活動時、ボランティア等が着用するパトロールベスト及び帽子を更新した「見守り隊支援事業」、民生委員児童委員であることが一目で判別でき、地域住民に安心感を与えるとともに相談しやすい環境を構築するためのブルゾンを作製した「福祉活動充実事業」の3事業について、取り組みました。

フットパス事業

令和5年度から交流人口の拡大を目的として、地域の見せ場をつないで、数キロの道のりを歩くフットパスコースの作成に取り組んでおり、令和5年度は関之尾町にフットパスコース「関之尾（せっのお）しぶきコース」、令和6年度は庄内町に「安永（やひながん）城跡コース」、乙房町に「乙房（おとぼ）霧島（きいしま）みごちコース」、令和7年度は乙房町平田に「平田（ひらたん）お井堰（いで）コース」、菓子野町に「菓子野ほけじょろコース」が完成しました。併せて、乙房コースでモニターツアーを開催しました。

北九州市立大学創生学群・内田ゼミと連携しながら、令和8年度には乙房町今平源野地域に1コース作成し、昨年度完成したコースでのモニターツアーを企画します。

2. 事業内容

（1）地区の総合的施策に関する事項（規約第4条1）

- ①. 各専門部会により各種事業を実施
- ②. 市民協働型コミュニティバス「庄内ふれあい号」の運行业務を受託
- ③. 庄内地区地域活性化事業を実施（P17～19）
- ④. 第7回庄内地区防災訓練を実施
- ⑤. 庄内地区フットパス事業支援業務を受託（P20）

（2）地区内の各種団体の事業活動に関する事項（規約第4条2）

- ①. 各団体活動の支援（補助金、人的支援、広報支援）
- ②. 各専門部会で各団体の事業活動内容把握、調整
- ③. 新年度意見交換会
- ④. 壮年懇談会開催支援（壮年団体連絡会）
- ⑤. 訪問座談会支援（自公連、社福協）

（3）地区の広報宣伝に関する事項（規約第4条3）

- ①. 「庄内地区まちづくり協議会ホームページ」による情報発信
- ②. 「庄内地区まちづくり協議会だより」の発行VOL.31、VOL.32

（4）地区「まちづくり」のためのイベント等施策に関する事項（規約第4条4）

- ①. 庄内川堤防こいのぼり駐車場看板設置
- ②. 第26回庄内地区スポ・レク大会
- ③. 第40回庄内ふるさと祭り
- ④. 第31回庄内地区YOU遊駅伝大会（中止）
- ⑤. 第10回庄内地区スカットボール大会
- ⑥. 第9回庄内地区子どもの声を聞く会

（5）市の行政施策に対する支援・協力・要望に関する事項（規約第4条5）

- ①. 空き家活用に関し地域振興課・人口減少対策課・建築対策課と協議
- ②. 危機管理課の支援により庄内地区防災計画づくりの推進
- ③. 生涯学習課・都城市社会教育関係団体等連絡協議会理事会出席

(6) その他目的達成に必要な事項（規約第4条6）

- ①. 庄内街区公園管理業務受託（都城市より受託）
- ②. 庄内川堤防草刈業務受託（県河川パートナーシップ事業）

3. 庶務の状況

(1) 役員に関する事項

令和8年3月31日現在

役 職	氏 名	団体名等
会長	前田 和憲	前庄内地区自公連会長
副会長	今村 壮二	庄内地区高齢者クラブ連絡協議会連協長
//	新地 幸三郎	庄内地区自公連会長・今屋自治公民館長
自治公民館活動部会長	//	//
地域づくり部会長	松原 順一	公募委員
教育文化活動部会長	花原 恵子	関之尾むかえびとの会
健康福祉部会長	岡林 和子	庄内地区民生委員児童委員協議会会長
環境整備部会長	花房 剛	元庄内中学校PTA副会長
事務局長	朝倉 脩二	会長委嘱
監事	福永 一義	庄内地区自公連会計
//	井手上 光房	庄内地区社会福祉協議会
顧問	釘村 美千也	元庄内地区まちづくり協議会会長
//	徳留 次男	前庄内地区まちづくり協議会会長

(2) 事務局に関する事項

令和8年3月31日現在

事務局長	朝倉 脩二	平成22年7月～
まち協支援担当	松元 秀敬	都城市再任用職員 令和6年4月～

(3) 会議に関する事項

①. 定期総会

開催年月日	会議の内容	審議者
令和7年4月23日	令和7年度定期総会【議案第1号～5号】 出席者34名、書面表決者8名	42名

②. 運営委員会

開催年月日	会議の内容	審議者
令和7年4月9日	令和7年度定期総会に関する件	16名

③. 健康福祉部会

開催年月日	会議の内容	出席者
令和7年8月19日	新年度事業計画、予算、地域活性化事業他	17名
令和7年9月24日	第26回庄内地区スポ・レク大会について	18名
令和8年2月12日	第9回庄内地区スカットボール大会について	12名

④. 地域づくり部会

開催年月日	会議の内容	出席者
令和7年8月19日	新年度事業計画、予算、地域活性化事業他	10名

⑤. 教育文化活動部会

開催年月日	会議の内容	出席者
令和7年9月26日	新年度事業計画、予算、地域活性化事業他	11名

⑥. 環境整備部会

開催年月日	会議の内容	出席者
令和7年9月18日	新年度事業計画、堤防草刈り、野焼き他	10名

⑦. その他

開催年月日	内容	備考
令和7年 4月 6日(日)	庄内川鯉のぼり看板設置	地域づくり部会
4月 8日(火)	第1回運営委員会	運営委員
4月15日(火)	監査	監事・事務局
4月23日(水)	まちづくり協議会総会	代議員・事務局
3月13日～5月2日(金)	第1回城山公園整備	12日間
5月11日(日)	庄内川鯉のぼり看板撤去	地域づくり部会
5月17日(土)	フットパス北九大と地元との顔合わせ	地域づくり部会
5月19日(月)	庄内小学校4年生校外学習	教育文化活動部会
5月21日(水)	庄内小学校5・6年生校外学習	教育文化活動部会
6月 4日(水)	菓子野小学校4年生校外学習	教育文化活動部会
6月10日(火)	新年度意見交換会	
7月 1日(火)	まちづくり協議会だより vol.31 発行	
7月23日(水)	フットパスモニターツアー検討委員会	地域づくり部会
7月25日(金)	フットパス先進地視察研修(美里町)	地域づくり部会
7月28日(月)	第1回地域活性化事業検討会議	地域活性化事業検討会議
6月19日～8月11日(月)	第2回城山公園整備	12日間
8月 1日(金)	庄内地区小中学校教職員校区内巡視研修	教育文化活動部会
8月 5日(火)	フットパス平田菓子野コース検討委員会	地域づくり部会
8月19日(火)	第1回健康福祉部会議	健康福祉部会
8月19日(火)	第1回地域づくり部会議	地域づくり部会
9月17日(水)	フットパスモニターツアー第2回検討委員会	地域づくり部会
9月18日(木)	第1回環境整備部会議	環境整備部会
9月24日(水)	第2回健康福祉部会議スポレク実行委員会	健康福祉部会
9月24日(水)	ふるさと祭り第1回実行委員会	地域づくり部会
9月26日(金)	第1回教育文化活動部会議	教育文化活動部会
9月27日(土)	庄内川堤防一斉草刈り	環境整備部会
9月27日(土)	フットパスモニターツアー(乙房コース)	地域づくり部会
10月 5日(日)	第26回スポ・レク大会(安永コース)	健康福祉部会
10月16日(木)	ふるさと祭り第2回実行委員会	地域づくり部会
10月21日(火)	乙房小学校4年生校外学習	教育文化活動部会
11月1日(土)～2日(日)	第40回庄内ふるさと祭り	
11月14日(金)	庄内中学校1年生地域巡見学習	教育文化活動部会
11月16日(日)	第7回庄内地区防災訓練	全地区
11月19日(水)	第1回YOU遊駅伝大会実行委員会	

11月26日(水)	YOU 遊駅伝大会監督会議	
9月1日~12月2日(火)	第3回城山公園整備	14日間
12月9日(火)	第2回 YOU 遊駅伝大会実行委員会	
12月19日(金)	庄内中学校高校受験面接練習①	教育文化活動部会
12月21日(日)	第31回庄内地区 YOU 遊駅伝大会	感染症拡大予防のため中止
12月23日(火)	イベント反省会	
令和8年 1月5日(月)	まちづくり協議会だより vol.32 発行	
1月9日(金)	フットパス平田コースワークショップ	地域づくり部会
1月9日(金)	庄内中学校高校受験面接練習②	教育文化活動部会
1月10日(土)	フットパス菓子野コースワークショップ	地域づくり部会
1月18日(日) 他	庄内地区一斉野焼き	天候不適のため中止
1月22日(木)	第9回子どもの声を聞く会	
1月23日(金)	庄内中学校高校受験面接練習③	教育文化活動部会
1月30日(金)	庄内中学校高校受験面接練習④	教育文化活動部会
2月12日(木)	第3回健康福祉部会議	健康福祉部会
2月13日(金)	庄内中学校高校受験面接練習⑤	教育文化活動部会
2月14日(土)	新市誕生 20周年地方自治功労表彰	
2月20日(金)	庄内中学校高校受験面接練習⑥	教育文化活動部会
2月27日(金)	庄内中学校高校受験面接練習⑦	教育文化活動部会
3月11日(水)	フットパス第3回検討委員会	地域づくり部会



庄内フットパスのぼり旗

4. 令和7年度の主な事業

庄内小学校4年生の校外学習

令和7年5月19日（月）

庄内小学校4年生（21名）の校外学習を支援しました。関之尾むかえびとの会により関之尾滝を水源とする3本の用水路のお話「坂元源兵衛物語」の紙芝居を見ました。その後バスで関之尾滝に移動し、むかえびとの会の説明を受けながら、吊り橋や甕穴、用水路の取り入れ口（頭首工）の見学をしました。11時半にバスに乗り、庄内市民広場で昼食をとりました。



菓子野小学校4年生の校外学習

令和7年6月4日（水）

教育文化活動部会が主催して菓子野小学校4年生12名の校外学習を実施しました。マイクロバスで学校を出発、三原叢五先生のお墓に参り、先生のお話を聞きました。その後地区公民館に移動し、関之尾滝を水源とする3本の用水路のお話や坂元源兵衛さんの紙芝居を見ました。その後山田町の都城市クリーンセンターの見学を行いました。



新年度意見交換会を開催

令和7年6月10日（火）

黒木優一議員、畑中ゆう子議員、小・中学校校長教頭、自公連、民児協、まち協関係者など顔合わせを兼ねて新年度意見交換会を実施しました。各団体の自己紹介のあと、意見交換を行い、多くの有意義な意見が出されました。

冒頭、教育長からコミュニティスクールと地域学校協働活動の一体的推進に対し、文部科学大臣表彰状が授与されました。



佐賀市自治会協議会視察研修

令和7年7月17日（木）

佐賀市自治会協議会理事（35名）の視察研修がありました。調査内容は空き家対策に関する取組について、都城市及び庄内地区における人口対策についてでした。

令和5年度に地区内で実施した空き家調査等も含め、前田会長、今村副会長、新地副会長、朝倉事務局長、松元支援員及び都城市人口対策課担当職員2名、同地域振興課担当職員2名で対応しました。



小中学校教職員の校区内巡見研修

令和7年8月1日(金)

庄内小、乙房小、菓子野小、庄内中教職員など13名を対象に、地区内の史跡・寺社などを巡る研修会を開催しました。猛暑の中、都城島津邸の松田学芸員にガイドをお願いし、史跡や寺社などをマイクロバスで回りました。スノーピークの施設がある関之尾公園では「関之尾むかえびとの会」の花原さんと小山田さんのガイドで三大用水路や甕穴の説明を聞きました。



フットパスモニターツアー

令和7年9月27日(土)

都城市内外から23名の参加があり(募集定員20名)、稲刈り間近の田んぼ道や、JR吉都線のレンガづくりの鉄橋などを見ながら、地元のガイドと一緒に歩きました。中間地点の休憩は「井戸ん端」で地元の方による手作りのお菓子とコンニャクのふるまいがありました。手こぎのポンプで井戸水を汲んだり、ひまわりの花を摘んだり楽しんでおられました。



第25回庄内地区スポ・レク大会

令和7年10月5日(日)

今年度は庄内川堤防のコースではなくて、昨年作成された庄内フットパス安永城址コースを歩きました。

庄内市民広場駐車場をスタート、霧島を眺めながら、南洲神社前から山久院跡の前を経て県道42号へ、願心寺前を通り、市民広場駐車場にゴールしました。近道をしました。初めて歩く小道などもあって楽しめました。参加者は126名でした。



乙房小学校4年生の校外学習

令和7年10月21日(火)

乙房小学校4年生22名の校外学習を実施しました。マイクロバスにて、まず、庄内地区公民館で、関之尾滝を水源とする南前用水路、北前用水路、前田用水路の説明を受けました。その後、前田用水路の開発に尽力した坂元源兵衛の紙芝居「坂元源兵衛物語」を見てもらいました。その後、山田町の都城市クリーンセンターへ移動し、約1時間30分説明と見学を行いました。



庄内ふるさと祭りバザー

令和7年11月1日(土)

庄内小学校体育館でバザーを開催しました。バザー実行委員会(各自治公民館長とボランティアグループで組織)が前日に会場の準備、当日は早朝からバザーの品物を搬入、値付けを行いました。地区の皆様のご協力で多くの品物が集まり大盛況となりました。10時の開始とともに多くの方が来場され、お目当ての品物を手にされていました。



庄内ふるさと祭り作品展

令和7年11月1日(土)~2日(日)

今年も作品展は庄内地区体育館で実施しました。22団体、3個人から多くの作品の出展がありました。こども園や幼稚園はテーマに沿った大がかりな展示で楽しめました。小中学生による書道、絵の力作や一般の方のさまざまな手作りの作品が並びました。2日間で706名の入場がありました。写真は「乙房こども園」の作品になります。



庄内ふるさと祭りステージ発表

令和7年11月2日(日)

ステージ発表は庄内小学校体育館で実施しました。午前は庄内中吹奏楽部のオープニング演奏、小学生による民俗芸能、園児による歌やダンスが披露されました。午後からは第40回を記念し、坂本冬休みさんのものまねライブを行う予定でしたが、インフルエンザ罹患により、急遽、民秋貴也さんと都ひばりさんによるものまねライブを行い、観客の方々も満足されました。



庄内中学校1年生の地域巡見学習

令和7年11月14日(金)

庄内中学校1年生(72名)を対象にした地域巡見学習を開催しました。この取り組みは教育文化活動部会が主催し、今年で15年目になります。自分たちの住む庄内には、たくさんの歴史と文化があることに気づき、郷土に愛着と誇りを持ってくれることを期待して実施しているものです。生徒たちは事前学習もしていたので、熱心に説明を聞きながら、タブレットで写真を撮っていました。



第7回庄内地区防災訓練

令和7年11月16日(日)

地区内自治公民館10館(1,804世帯、4,790名)が「震度6弱」の地震が発生したとの想定で、安否確認・避難訓練などに取り組みました。今年度も各自治公民館との連絡は無線機を使って行いました。今回の訓練には庄内中学校1年生31名が参加。自治公民館や分館で避難行動要支援者を訪問し安否確認を行ったほか、地域の危険箇所を発見する活動を行いました。



第9回庄内地区子どもの声を聞く会

令和8年1月22日(木)

庄内地区青少年育成協議会と、庄内地区まちづくり協議会教育文化活動部会の共催で、庄内地区子どもの声を聞く会を開催しました。青少協会長の庄内中学校木宮校長先生のあいさつのあと、地区内各小学校から1名、庄内中学校5名が意見を発表しました。関係者や保護者など約80名の参加があり、子どもたちの意見に耳を傾けました。



子どもの声を聞く会発表者、発表内容

庄内小学校6年	松崎璃來	将来の夢を実現させるために
葉子野小学校6年	山角琴葉	薬剤師になるためにできること
乙房小学校6年	佐土平朝陽	コミュニケーションをとるとき気を付けること
庄内中学校2年	真島ひなせ、稲留百音、楠元亜虹、護摩所巧、外山芽依	庄内の未来設計～ワクワクする未来～

第10回庄内地区スカットボール大会

令和8年3月1日(日)

令和元年(2019年)9月1日に第4回大会を行ってから第5回～第8回大会はコロナ過により中止としてきましたが、昨年5年ぶりに開催し、今回も各自治公民館から5人1組で合計34チームの参加がありました。朝は冷えましたが、天気は良く、会場のあちこちから歓声が上がって参加された多くの方々から、とても楽しかったとの感想をいただきました。



①. 令和7年度 庄内地区まちづくり協議会 一般会計 収支決算書

収入の部

(単位：円)

項目	予算額	決算額	増減	摘要
短期事業基金繰入金	948,206	948,206	0	前年度短期事業基金より繰入
会費	274,300	274,300	0	公民館加入世帯1,762×150円=264,300円 各団体年会費1,000円×10=10,000円
補助金	30,000	0	△ 30,000	市体育協会地域体育振興費（駅伝大会中止により未申請）
負担金	704,800	704,800	0	公民館加入世帯1,762×400円=704,800円
交付金	3,147,670	3,147,670	0	都城市交付金まち協運営費1,500,000円 都城市交付金団体助成金1,647,670円
受託料	1,742,400	1,742,400	0	街区公園整備受託料（都城市）1,513,600円 庄内川堤防整備受託料（宮崎県）228,800円
雑収入	200	13,029	12,829	預金利息他
合計	6,847,576	6,830,405	△ 17,171	

支出の部

(単位：円)

項目	予算額	決算額	増減	摘要
役員報酬	410,000	410,000	0	会長120,000円×1名=120,000円 副会長20,000円×2名=40,000円 部会長20,000円×5名=100,000円 事務局長120,000円×1名=120,000円 顧問10,000円×2名=20,000円 監事5,000円×2名=10,000円
団体助成金	1,622,670	1,622,670	0	自治公民館運営費補助金1,093,400円 地区自公連運営費補助金94,500円 環境保全活動支援交付金269,770円 社会教育関係補助金95,000円、壮年連絡会50,000円 自公連訪問座談会補助金20,000円
街区公園等管理費	1,513,600	1,461,403	△ 52,197	作業報酬・燃料代1,280,400円 機械賃借料40,000円、修繕費0円 傷害保険料68,280円 雑費72,723円（肥料代など）
庄内川堤防管理費	228,800	155,285	△ 73,515	作業報酬・機械代143,000円 保険料・雑費12,285円
事業費	1,922,800	1,393,221	△ 529,579	自治公民館活動部会192,000円 地域づくり部会2,983円 教育文化活動部会199,500円 健康福祉部会25,691円 環境整備部会57,540円 庄内地区スポ・レク大会助成金77,240円 庄内ふるさと祭り助成金681,460円 庄内地区YOU遊駅伝大会助成金156,807円
研修費	100,000	70,000	△ 30,000	教育講演会講師謝礼（PTA連協との共催でまち協負担分）
旅費	230,000	174,000	△ 56,000	部会議等旅費164,000円 出張他10,000円
負担金	130,000	115,500	△ 14,500	都城市社教連会費、その他会議出席負担金
印刷製本費	130,000	158,484	28,484	まち協だより、各資料印刷代
通信運搬費	150,000	152,860	2,860	電話、インターネット、切手代
保険料	70,000	73,452	3,452	島津公園施設賠償保険、倉庫火災保険、ボランティア活動保険等
消耗品費	100,000	100,137	137	まち協旗、封筒、ファイル、テブラ、プリンターインク等
雑費	50,000	53,664	3,664	公民館空調使用料、音響使用料など
備品費	189,706	114,919	△ 74,787	記録用デジカメ、イベント用CDラジカセ
租税公課	0	1,000	1,000	各種委託契約収入印紙
基金積立	0	773,810	773,810	短期事業基金648,098円（次年度繰越金） 長期事業基金125,712円（街区公園等受託剰余金）
合計	6,847,576	6,830,405	△ 17,171	

【補足】 令和7年度 各部会事業費内訳

部会名	事業名	金額
自治公民館活動部会	平田今屋乙房おねっこ、乙房せんかん山整備	192,000 円
地域づくり部会	その他事業（フットパス事業負担金）	2,983 円
教育文化活動部会	庄内中学校他郷土学習支援事業	79,100 円
	学校支援地域本部事業	100,400 円
	子どもの声を聞く会	20,000 円
	小 計	199,500 円
健康福祉部会	スカットボール大会	25,691 円
環境整備部会	その他事業（庄内川一斉草刈り、有害鳥獣施設賠償責任保険）	57,540 円
合 計		357,694 円

②. 令和7年度 庄内地区まちづくり協議会 長期事業基金会計 収支決算書

収入の部

(単位：円)

項 目	決算額	摘 要
前 年 度 繰 越 金	△ 88,746	令和6年度繰越金 (街区公園藤棚増設工事不足分 一般会計から借り入れ)
令 和 7 年 度 積 立 額	125,712	令和7年度受託剰余分
寄 付 金	45,000	代議員3名より寄付
雑 収 入	0	預金利息
合 計	81,966	

支出の部

(単位：円)

項 目	決算額	摘 要
	0	
合 計	0	

収入合計81,966円－支出合計0円＝81,966円（令和7年度新規積立分）



藤棚の現状（R8.4月）

③. 令和7年度 第26回庄内地区スポ・レク大会 収支決算書

収入の部

(単位：円)

項目	予算額	決算額	差額	備考
助成金	77,240	77,240	0	まちづくり協議会より 42,000円 各戸負担金(1,762戸×20円) 35,240円
雑収入	5	0	△5	
繰入金	0	1,379		不足分をイベント積立金より繰入
合計	77,245	78,619	1,374	

支出の部

(単位：円)

項目	予算額	決算額	差額	備考
報償費	50,000	49,476	△524	参加賞(ティッシュ、お茶)
消耗品費	10,000	15,000	5,000	花火代
印刷製本費	6,000	7,423	1,423	チラシ・資料印刷代
通信運搬費	2,000	0	△2,000	
保険料	4,000	4,050	50	傷害保険
雑費	3,000	2,670	△330	道路使用許可申請収入証紙代
予備費	2,245	0	△2,245	
積立金	0	0	0	
合計	77,245	78,619	1,374	

収入合計78,619円－支出合計78,619円＝次年度繰越金0円

⑥. 令和7年度 庄内地区まちづくり協議会 イベント積立金会計 収支決算書

収入の部

(単位：円)

項目	決算額	摘要
前年度繰越金	1,592,835	
イベント剰余金	14	第26回庄内地区スポ・レク大会剰余金
	23,705	第40回庄内ふるさと祭り剰余金
	0	第31回庄内川一周YOU遊駅伝大会剰余金
雑収入	1,442	預金利息
合計	1,617,996	

支出の部

(単位：円)

項目	決算額	摘要
スポレク大会繰出金	1,379	
ふるさと祭り繰出金	1,400,000	
合計	1,401,379	

収入合計1,617,996円－支出合計1,401,379円＝次年度繰越金216,617円

④. 令和7年度 第40回庄内ふるさと祭り会計 収支決算書

収入の部

(単位：円)

項目	予算額	決算額	差額	備考
助成金	681,460	681,460	0	庄内地区まちづくり協議会助成金 100,000円 各戸負担金(1,762戸×330円) 581,460円
記念事業助成金	1,300,000	1,300,000	0	40周年記念事業費(イベント積立金より)
寄付金	150,000	138,000	△ 12,000	J A、真栄産業、西部生コン、丸宮建設、上村開発他
雑収入	320,000	258,274	△ 61,726	お楽しみ券販売、出店料
繰入金	0	76,295	76,295	不足分をイベント積立金より繰入
合計	2,451,460	2,454,029	2,569	

支出の部

(単位：円)

項目	予算額	決算額	差額	備考
報償費	420,000	420,000	0	お楽しみ抽選景品代
	350,000	339,000	△ 11,000	出演謝礼、出展謝礼、司会謝礼
記念事業費	1,300,000	1,299,604	△ 396	
消耗品費	60,000	81,871	21,871	雲花紙、養生テープ、カラーコーン、花火代他
食糧費	100,000	101,406	1,406	スタッフ弁当代、来賓食券、パン代
通信運搬費	10,000	0	△ 10,000	
印刷製本費	40,000	54,348	14,348	お楽しみ抽選券、チラシ、資料印刷代
燃料費	10,000	0	△ 10,000	
使用賃貸料	101,000	103,130	2,130	音響代
手数料	25,000	27,570	2,570	臨時営業許可申請代、クリーニング代
保険料	15,000	27,100	12,100	食品営業賠償共済、傷害保険
予備費	20,460	0	△ 20,460	
合計	2,451,460	2,454,029	2,569	

収入合計2,454,029円－支出合計2,454,029円＝次年度繰越金0円

庄内ふるさと祭り第40回記念事業費

項目	予算額	決算額	差額	備考
記念タオル	518,320	518,320	0	ふるさと祭り40周年記念タオル1,900枚各戸配布他
タレント出演料	495,000	495,000	0	坂本冬休み代役出演料
タレント交通費	171,450	172,330	880	坂本冬休み代役・スタッフ交通費(宮崎・東京往復3名分)
タレント送迎費	84,000	84,620	620	宮交ジャンボタクシーチャーター料
タレント接待費	15,000	9,572	△ 5,428	飲料・弁当・茶菓代
雑費	16,230	19,762	3,532	ステージ消耗品他
合計	1,300,000	1,299,604	△ 396	

令和7年度報償費1内訳

お楽しみ抽選商品代	220,000
お楽しみ抽選商工会商品券	140,000
お楽しみ抽選JAアトム商品券	60,000
	420,000

令和7年度報償費2内訳

展示出品者謝金	69,000
ステージ発表者謝金	200,000
司会謝礼	70,000
	339,000

令和7年度食料費内訳

スタッフ用お茶代	9,543
来賓用食券	4,500
スタッフ用弁当代	56,808
スタッフ用バン代	30,555
	101,406

⑤. 令和7年度 第31回庄内地区YOU遊駅伝大会会計 収支決算書

収入の部

(単位：円)

項目	予算額	決算額	差額	備考
参加料	39,000	27,000	△ 12,000	9チーム分、返還なし
助成金	344,100	156,807	△ 187,293	庄内地区まちづくり協議会 156,807円 まちづくり協議会 68,707円 各戸負担金(1,762戸×50円) 88,100円 庄内地区青少年育成連絡協議会 0円 交通安全協会庄内支部 0円 庄内地区体育協会 0円
雑収入	10	150	140	
合計	383,110	183,957	△ 199,153	

支出の部

(単位：円)

項目	予算額	決算額	差額	備考
報償費	150,000	86,190	△ 63,810	参加賞タオル代、区間賞用フォトフレーム代
消耗品費	70,000	56,695	△ 13,305	ゼッケン布代、安全ピン等
食糧費	80,000	23,184	△ 56,816	お茶代、スカットボール大会で使用予定
通信運搬費	3,000	0	△ 3,000	
印刷製本費	20,000	12,218	△ 7,782	チラシ、資料印刷代
手数料	5,000	2,400	△ 2,600	道路使用許可申請印紙代
使用料賃借料	20,000	3,270	△ 16,730	会議空調代
保険料	27,000	0	△ 27,000	
光熱水費	3,000	0	△ 3,000	
予備費	5,110	0	△ 5,110	
合計	383,110	183,957	△ 199,153	

収入合計183,957円－支出合計183,957円＝次年度繰越金0円

⑦. 令和7年度 庄内地区まちづくり協議会 印刷整備基金会計 収支決算書

収入の部

(単位：円)

項目	決算額	摘要
前年度繰越金	792,465	令和6年度繰越金
令和7年度印刷代	477,486	令和7年度印刷代合計
雑収入	1,174	預金利息
合計	1,271,125	

支出の部

(単位：円)

項目	決算額	摘要
コピー機使用料	217,924	コストパフォーマンスチャージ料
消耗品費	235,578	印刷機インク、マスター、印刷用紙代
備品費	0	
合計	453,502	

収入合計1,271,125円－支出合計453,502円＝次年度繰越金817,623円

(印刷代・雑収入合計478,660円－支出合計453,502円＝25,158円)

⑨. 令和7年度 庄内地区コミュニティバス事業基金会計 収支決算書

収入の部

(単位：円)

項目	決算額	摘要
前年度繰越金	824,569	令和6年度繰越金
令和7年度積立額	415,529	令和7年度積立金
雑収入	773	預金利息
合計	1,240,871	

支出の部

(単位：円)

項目	決算額	摘要
繰出金	0	コミュニティバス会計へ繰出
合計	0	

収入合計1,240,871円－支出合計0円＝次年度繰越金1,240,871円

⑧. 令和7年度庄内地区コミュニティバス会計 収支決算書

収入の部

(単位:円)

項目	予算額	決算額	差額	備考
委託料	4,794,487	4,794,487	0	都城市バス運行業務委託料
運賃収入	200,000	180,800	△ 19,200	会費収入167,000円、現金収入13,800円
雑収入	100	2,999	2,899	預金利息等
合計	4,994,587	4,978,286	△ 16,301	

支出の部

(単位:円)

項目	予算額	決算額	差額	備考
報償費	2,276,500	2,276,500	0	運転者192日+期末手当=2,216,500円、整備管理者60,000円
	633,600	633,600	0	運行管理者及び運行管理代務者謝金192日×3,300円
燃料費	750,000	701,696	△ 48,304	ガソリン代
修繕費	250,000	166,760	△ 83,240	オイル交換15,620円、定期点検料等42,020円、 タイヤ交換料109,120円
車検費	360,000	316,205	△ 43,795	車検点検費75,190円、交換部品代93,232円他
保険料	61,000	61,842	842	市有物件自動車損害共済、搭乗者人身傷害保険、車庫火災保険
福利厚生費	110,000	104,266	△ 5,734	雇用保険料・労災保険料、社会保険労務士顧問料
通信運搬費	5,000	0	△ 5,000	
消耗品費	10,000	4,583	△ 5,417	
印刷製本費	50,000	1,800	△ 48,200	庄内ふれあい号時刻表印刷代(2500部)他
光熱水費	12,000	11,265	△ 735	水道料6,237円、電気料5,028円
使用料	100,000	95,040	△ 4,960	無線使用料(4台分)
租税公課	2,000	2,200	200	委託料契約収入印紙代
雑費	8,000	0	△ 8,000	
無線整備費	187,000	187,000	0	事務所用無線機2台更新(データ通信規格3G→4G対応に伴うもの)
予備費	179,487	0	△ 179,487	
基金繰入	0	415,529	415,529	コミュニティバス事業基金へ繰入
合計	4,994,587	4,978,286	△ 16,301	

令和7年4月1日～令和8年3月31日 運行日数 192日

延べ乗客数 3,148名、1日当たり乗客 16.4名

(令和6年度：延べ乗客数 2,726名、1日当たり乗客 14.3名)

会員登録 153名、男性 28名女性 125名、会員平均年齢 86.5歳

令和7年度庄内地区地域活性化事業
乙房地区歴史文化読本配付事業報告書

1. 事業実績

乙房地区自治公民館が、乙房地区の歴史や文化について編纂、製本した読本「乙房をさるく～あれから」を乙房小学校3年生の総合的な学習で教材として使用するほか、庄内中学校1年生の歴史的建造物や史跡等の地域巡見学習に活用し、郷土への理解と愛郷心を育むものです。

今回、乙房小学校をはじめ、地区内小中学校へ合計400部を庄内地区まちづくり協議会から寄贈したものです。

配付内訳は、乙房小：312冊、庄内中：79冊、庄内小：3冊、菓子野小：3冊、庄内地区公民館（庄内地区まちづくり協議会）：3冊。

2. 収支決算書

1. 収入の部

(単位:円)

項目	予算額	決算額	備考
補助金	600,000	600,000	都城市地域活性化事業補助金
計	600,000	600,000	

2. 支出の部

(単位:円)

項目	予算額	決算額	備考
印刷製本費	600,000	600,000	乙房地区歴史文化読本@1,500円×400冊
計	600,000	600,000	



配布した読本

令和7年度庄内地区地域活性化事業
見守り隊支援事業報告書

1. 事業実績

庄内地区内の小中学校では、それぞれ児童・生徒の登下校時にボランティア等による見守り活動を行っている統一したパトロールベスト及び帽子を作製、着用することで児童・生徒の安心安全を確保し、地域全体で見守り活動の推進を図るものです。

庄内地区まちづくり協議会では、これまで、平成23年度及び令和元年度にパトロールベスト及び帽子を作製しましたが、年数を経て、劣化が激しくなってきたので、今回、再度作製し、地区内小中学校（庄内中、庄内小、乙房小、菓子野小）の見守り活動ボランティア及びPTA役員へ配付しました。

2. 収支決算書

1. 収入の部

(単位:円)

項目	予算額	決算額	備考
補助金	431,000	431,000	都城市地域活性化事業補助金
地元負担金	200	200	庄内地区まちづくり協議会
計	431,200	431,200	

2. 支出の部

(単位:円)

項目	予算額	決算額	備考
消耗品費	431,200	431,200	パトロールベスト・帽子各100個
計	431,200	431,200	



前面



背面

令和7年度庄内地区地域活性化事業
福祉活動充実事業

1. 事業実績

民生委員児童委員の活動について、民生委員児童委員と表記されたブルゾンを着用することにより、民生委員児童委員であることが一目で判別でき、地域住民に安心感を与えとともに相談しやすい環境を構築するものです。

今回、左胸に民生委員指定マーク、背中に庄内地区民児協とプリントされたブルゾンを予備も含めて20着作製しました。委員各自で管理するとともに、改選後は後任に引き継いでまいります。

2. 収支決算書

1. 収入の部

(単位:円)

項目	予算額	決算額	備考
補助金	138,000	138,000	都城市地域活性化事業補助金
地元負担金	600	600	庄内地区民生委員児童委員協議会
計	138,600	138,600	

2. 支出の部

(単位:円)

項目	予算額	決算額	備考
消耗品費	138,600	138,600	民生児童委員ブルゾン20着
計	138,600	138,600	



前面



背面



着衣イメージ

平田及び菓子野フットパス事業支援業務委託事業報告書

1 事業実績

① フットパスコースづくり現地調査

北九州市立大学地域創生学群 3 年生による調査・延べ14日間
写真撮影、ドローン撮影

② ワークショップ等開催

令和7年 5月17日 北九州市立大学による事業説明及び地元との顔合せ及び
第1回検討委員会 14名
令和7年 7月23日 乙房コースモニターツアー第1回検討委員会6名
令和7年 7月25日 熊本県美里町視察研修12名
令和7年 8月 5日 平田及び菓子野フットパスコース第2回検討会 14名
令和7年 9月17日 乙房コースモニターツアー第2回検討委員会9名
令和7年 9月27日 乙房コースモニターツアー11名
令和8年 1月 9日 平田コースランプリング及びワークショップ9名
令和8年 1月10日 菓子野コースランプリング及びワークショップ10名
令和8年 3月11日 平田及び菓子野フットパスコース第3回検討委員会17名

③ コースマップ案作成

北九州市立大学作成案をもとに検討、地域振興課地域おこし協力隊員の協力によりコ
ースマップ完成、印刷

④ 地域の理解を広げるための活動

平田お井堰（ひらたんおいで）コース及び菓子野ほけじょろコースののぼり旗を地域
振興課地域おこし協力隊員の協力により作成

2 収支決算書

収入の部

項目	予算額	決算額	備考
業務委託料	1,760,000	1,760,000	令和7年度フットパス事業支援業務委託料
地元負担金	0	2,983	庄内地区まちづくり協議会（地域づくり部会）
雑収入	0	25,981	モニターツアー参加費24名×@1,000円 貯金利息1,981円
計	1,760,000	1,788,964	

支出の部

項目	予算額	決算額	備考
旅費	50,000	51,000	検討委員旅費102人回×500円
謝礼金	150,000	105,780	フットパス先進地視察研修費（熊本県美里町）
借上料	175,000	98,500	先進地視察研修マイクロバス代、検討会会場使用料
消耗品費	212,000	301,114	モニターツアー、のぼり旗、ポール等
保険料	0	2,736	視察研修、モニターツアー保険代
備品購入費	0	0	
コース作成委託料	1,125,000	1,125,000	北九州市立大フットパスコース作成支援業務
手数料	3,000	2,460	振込手数料、モニターツアースタッフピブスランドリー代
通信運搬費	0	0	
印刷製本費	45,000	102,374	モニターツアーチラシ印刷代、まち協資料印刷代、 コースマップ印刷代（平田・菓子野、関之尾・安永・乙房）
計	1,760,000	1,788,964	

監査報告書

私たち監事は、庄内地区まちづくり協議会規約第8条第6項の規定に基づき協議会の事業及び会計を監査しました。監査の手順は以下の通りです。

1. 令和7年度事業について

令和7年度事業報告書に基づき会長、支援員より説明を受け、概ね当初の計画通り実施されていることを確認しました。

2. 令和7年度収支決算について


- ①. 令和7年度 一般会計
- ②. 令和7年度 長期事業基金会計
- ③. 令和7年度 第26回庄内地区スポ・レク大会会計
- ④. 令和7年度 第40回庄内ふるさと祭り会計
- ⑤. 令和7年度 第31回庄内地区YOU遊駅伝大会会計
- ⑥. 令和7年度 イベント積立金会計
- ⑦. 令和7年度 印刷整備基金会計
- ⑧. 令和7年度 庄内地区コミュニティバス会計
- ⑨. 令和7年度 庄内地区コミュニティバス事業基金会計

以上の会計について、元帳類、預金出納帳、預金通帳、領収書綴り等の関係書類を調査の結果、いずれも正確に処理され適正であったことを報告します。

実施日 令和8年 4月21日

場 所 庄内地区公民館小会議室

監事 福永一哉 

監事 井手上光房 

第3号議案 庄内地区 YOU 遊駅伝大会について

庄内川一周 YOU 遊駅伝大会は、地区内全ての公民館内を沿道からの声援を受けながら、公民館対抗で走る、伝統と歴史を誇るイベントでしたが、令和5年度に警察からの指導を受けたことで、コース変更を余儀なくされ、これまでのような沿線での応援が出来ないことや選手選出の困難さが近年、深刻化してまいりました。このような状況が今後更に進んでいくことは必至であり、公民館対抗自体が既に困難な状況となっております。

一方、コロナ禍による休止期間を経て、令和6年度から再開しましたスカットボール大会は、老若男女問わず、地域住民誰もが気軽に参加でき、天候にもかかわらず開催可能で、参加者からも好評の声を多く聞いております。令和7年度は介護施設利用者の方も参加され、久しぶりに地域の方々と交流できたことをとても喜んでおられました。今後、更に地区内の小中学校に参加を呼び掛けることで世代間交流が実現し、地区内の活性化を促す要素も十分にあるイベントと言えます。また、大会自体の持続性についても、問題ないと考えます。

これらについて、役員会及び運営委員会で総合的に検討しました結果、長い歴史と伝統を誇る駅伝大会につきましても、近年の道路事情の変化や参加者確保が今後更に困難になることは必至で、大会の持続性が厳しくなるものと思われまます。

そこで、誰でも気軽に参加でき、更に世代間交流も図れるスカットボールをはじめとする軽スポーツ大会を、駅伝大会に代わる三大イベントとして設定することを提案します。

※P28 下段に資料添付

第4号議案

令和8年度事業計画
(令和8年4月1日から令和9年3月31日まで)

都城市庄内町 12692 番地 2
庄内地区まちづくり協議会
会長 前田 和憲

1. 事業概要

三大イベント

令和7年度は、三大イベントのうち庄内ふるさと祭り、庄内地区スポ・レク大会は開催できました。一方、庄内地区YOU遊駅伝大会はコース変更を行い、道路使用許可も下り、準備を進めておりましたが、開催直前に感染症拡大のリスクが高まり、中止としました。

令和8年度は、大会の持続性等を考慮し、これまでの駅伝大会からスカットボールをはじめとする軽スポーツ大会を三大イベントに組み込み、世代間交流を行うことで、地区内の更なる活性化を目指してまいります。なお、従来のスカットボール大会は継続し、三大イベントのスカットボール大会をはじめとする軽スポーツ大会は棲み分けを図るため、大会名称（「わくわくスポーツ大会（仮称）」）、内容等詳細につきましては、今後、実行委員会で方向性を決定します。

防災訓練

庄内地区防災訓練は、有事に備え、より実践的に内容を充実し、実施したいと考えております。関係各団体の皆様のご協力をお願いします。

継続事業

都城市より受託している庄内街区公園、宮崎県河川パートナーシップ事業、庄内中学校

や各小学校の郷土学習支援事業を継続事業として実施します。

コミュニティバス

都城市から委託を受けて運行している市民協働型コミュニティバス「庄内ふれあい号」については、今年度も安全運行に努め、民児協や庄内地区社協の協力も得ながら、新たな利用者の掘り起こしを図ってまいります。

地域活性化事業

令和 7 年度から開始しております第 4 期都城市地域活性化事業（令和 10 年度まで）は地域活性化事業検討会議を開催し、地区の課題解決に資する事業を計画します。

フットパス

令和 5 年度に完成したフットパス「関之尾（せっのお）しびきコース」を皮切りに、令和 6 年度は庄内町に「安永（やひながん）城跡コース」、乙房町に「乙房（おとぼ）霧島（きいしま）みごちコース」が完成しました。令和 7 年度には「平田お井堰（ひらたんおいで）コース」、「菓子野ほけじょろコース」が完成し、乙房霧島みごちコースでモニターツアーを開催し、スポ・レク大会では安永城址コースを歩きました。

さらに、令和 8 年度には北九州市立大学創生学群・内田ゼミと連携しながら、乙房町今平源野地域に新しく 1 コースを作成する予定です。

今年度も「みんなで作る 住みよいまち 庄内」を目指し、みんなで楽しみながら、頑張ってみましょう。ご協力をどうぞよろしくお願い致します。

2. 事業内容

（1）地区の総合的施策に関する事項（規約第 4 条 1）

- ①. 各専門部会により各種事業を実施
- ②. 庄内地区総合研修会を開催
- ③. 庄内地区地域活性化事業を実施（令和 7 年度～令和 10 年度）
- ④. 第 8 回庄内地区防災訓練を実施
- ⑤. 庄内地区防災計画づくりの推進
- ⑥. 先進地視察

（2）地区内の各種団体の事業活動に関する事項（規約第 4 条 2）

- ①. 各団体活動の支援（補助金、人的支援、広報支援）
- ②. 各専門部会で各団体の事業活動内容把握、調整
- ③. 新年度意見交換会の開催
- ④. 壮年懇談会開催支援（壮年団体連絡会）
- ⑤. 訪問座談会支援（自公連、社福協）

（3）地区の広報宣伝に関する事項（規約第 4 条 3）

- ①. 「庄内地区まちづくり協議会ホームページ」の運営
- ②. 「庄内地区まちづくり協議会だより」の発行

（4）地区「まちづくり」のためのイベント等施策に関する事項（規約第 4 条 4）

- ①. 庄内川堤防こいのぼり駐車場看板設置
- ②. 第 27 回庄内地区スポ・レク大会の開催
- ③. 第 41 回庄内ふるさと祭りの開催
- ④. 第 1 回庄内地区わくわくスポーツ大会（仮称）の開催
⇒ 駅伝大会に代わるスカットボール等軽スポーツ大会
- ⑤. 第 11 回庄内地区スカットボール大会の開催

⑥. 第10回庄内地区子どもの声を聞く会

(5) 市の行政施策に対する支援・協力・要望に関する事項（規約第4条5）

- ①. 都城市と連携し市民協働型コミュニティバス事業の推進
- ②. 都城市と連携し庄内地区フットパス事業の推進
- ③. 都城市と連携し移住・定住推進事業の取り組み

(6) その他目的達成に必要な事項（規約第4条6）

- ①. 庄内街区公園維持管理業務受託作業（都城市より受託）
- ②. 庄内川堤防管理受託作業（県河川パートナーシップ事業）

※ 庄内地区イベント等日程（予定）は下記の通りです

第27回庄内地区スポ・レク大会・・・令和8年10月4日（日）

第41回庄内ふるさと祭り・・・・・・・・令和8年10月31日（土）～11月1日（日）

第1回庄内地区わくわくスポーツ大会（仮称）・・・日程調整中

第8回庄内地区防災訓練・・・・・・・・日程調整中

第11回庄内地区スカットボール大会・・・日程調整中

第10回庄内地区子どもの声を聞く会・・・日程調整中

※ 壮年団体連絡会懇談会・・・令和8年10月4日（日）（乙房地区自治公民館）

訪問座談会（自公連・社福協主催）・・・日程調整中（関之尾自治公民館）



第5号議案

令和8年度 庄内地区まちづくり協議会 一般会計 収支予算

収入の部 (単位:円)

項目	前年度予算額	前年度決算額	今年度予算額	予算額増減	摘要
短期事業基金繰入金	948,206	948,206	648,098	△ 300,108	前年度短期事業基金より繰入
会費	274,300	274,300	267,250	△ 7,050	公民館加入世帯1,715×150円=257,250円 各団体年会費1,000円×10=10,000円
補助金	30,000	0	30,000	0	市体育協会(地域体育振興費)30,000円
負担金	704,800	704,800	686,000	△ 18,800	公民館加入世帯1,715×400円=686,000円
交付金	3,147,670	3,147,670	3,176,775	29,105	都城市交付金運営費1,500,000円 都城市交付金団体助成金1,676,775円
受託料	1,742,400	1,742,400	1,742,400	0	城山公園整備受託料(都城市)1,513,600円 庄内川堤防草刈報奨金(県)228,800円
雑収入	200	13,029	200	0	預金利息他
合計	6,847,576	6,830,405	6,550,723	△ 296,853	

支出の部 (単位:円)

項目	前年度予算額	前年度決算額	今年度予算額	予算額増減	摘要
役員報酬	410,000	410,000	450,000	40,000	会長120,000円×1名=120,000円
					副会長20,000円×2名=40,000円
					部長20,000円×5名=100,000円
					事務局長120,000円×1名=120,000円
					顧問10,000円×3名=30,000円
					監事5,000円×2名=10,000円
団体助成金	1,622,670	1,622,670	1,651,775	29,105	広報委員長30,000円×1名
					自治公民館運営費補助金 1,081,500円
					研修旅費 45,000円
					地区自公連運営費補助金 94,500円
					環境保全活動支援交付金 265,775円
街区公園等管理費	1,513,600	1,461,403	1,513,600	0	社会教育関係補助金 145,000円
					自公連訪問座談会補助金 20,000円
					作業報酬・燃料代 1,300,000円
					機械賃借料 40,000円、傷害保険 73,000円
庄内川堤防管理費	228,800	155,285	228,800	0	備品費 0円、修繕費 30,000円
					雑費 70,600円
事業費	1,922,800	1,393,221	1,710,000	△ 212,800	作業報酬・機械代 190,000円
					自治公民館活動部会 200,000円
					地域づくり部会 120,000円
					教育文化活動部会 300,000円
					健康福祉部会 120,000円
					環境整備部会 120,000円
					庄内地区スポ・レク大会助成金 76,300円
					庄内ふるさと祭り助成金 717,400円
わくわくスポーツ大会(仮称)助成金 56,300円					
研修費	100,000	70,000	100,000	0	総合研修会、先進地視察研修
旅費	230,000	174,000	190,000	△ 40,000	役員会 40,000円、運営委員会 10,000円 部会議 90,000円、イベント他 50,000円
負担金	130,000	115,500	130,000	0	市社教連会費、各会議出席負担金
印刷製本費	130,000	158,484	130,000	0	会議資料印刷代・まち協だより等
通信運搬費	150,000	152,860	150,000	0	インターネット・電話料、郵便料金、HP使用料
保険料	70,000	73,452	70,000	0	倉庫等火災保険、施設賠償保険、ボランティア保険
消耗品費	100,000	100,137	100,000	0	事務用品、プリンターインク等
雑費	50,000	53,664	50,000	0	公民館使用料、租税公課
備品費	189,706	114,919	76,548	△ 113,158	ワイヤレスアンプ等
租税公課	0	1,000	0	0	
基金積立	0	773,810	0	0	
合計	6,847,576	6,830,405	6,550,723	△ 296,853	

【補足】 令和8年度 各部会事業費予算内訳

部会名	事業名	金額
自治公民館活動部会	自治公民館振興事業	200,000 円
地域づくり部会	人口減少対策事業	100,000 円
	その他事業	20,000 円
	小 計	120,000 円
教育文化活動部会	庄内中学校他郷土学習支援事業	130,000 円
	心のプレゼントのぼり旗作成	60,000 円
	学校支援地域本部事業	60,000 円
	その他事業	50,000 円
	小 計	300,000 円
健康福祉部会	スカットボール大会	30,000 円
	健康・福祉講演会	50,000 円
	その他事業	40,000 円
	小 計	120,000 円
環境整備部会	防災計画作成事業	70,000 円
	その他事業	50,000 円
	小 計	120,000 円
三大イベント	第 27 回庄内地区スポ・レク大会	76,300 円
	第 41 回庄内ふるさと祭り	717,400 円
	第 1 回庄内地区わくわくスポーツ大会（仮称）	56,300 円
	小 計	850,000 円
事業費合計	合 計	1,710,000 円

令和8年度庄内地区まちづくり協議会役員

令和7年度

役職	氏名	団体等名
会長	前田 和憲	公募委員
副会長	今村 壮二	高ク連会長
//	新地 幸三郎	自公連会長
監事	福永 一義	自公連書記会計
//	井手上 光房	社福協書記会計
◎事務局長	朝倉 脩二	公募委員

◎顧問	釘村 美千也	元まち協会長
	徳留 次男	前まち協会長

令和8年度

役職	氏名	団体等名
会長	前田 和憲	公募委員
副会長	松原 順一	高ク連会長
//	新地 幸三郎	自公連会長
監事	武田 博英	民児協書記会計
//	鮫島 アイ子	体育協会事務局次長
◎事務局長	山下 真一	公募委員

◎顧問	釘村 美千也	元まち協会長
	徳留 次男	前まち協会長
	朝倉 脩二	前まち協事務局長

◎事務局長・顧問は会長が委嘱する。

◎事務局長・顧問は会長が委嘱する。

役職	氏名	団体等名
自治公民館活動部会長	新地 幸三郎	自公連会長
// 副部会長	七牟禮 淳二	自公連副会長
// 書記	福永 一義	自公連書記会計
地域づくり部会長	松原 順一	公募委員
// 副部会長	黒木 優一	荘内商工会
// 幹事	---	---
// 書記	朝倉 脩二	公募委員
教育文化活動部会長	花原 恵子	むかえびとの会
// 副部会長	石塚 悟	公募委員
// 書記	武田 浩明	公募委員
健康福祉部会長	岡林 和子	民児協会長
// 副部会長	満永 浩	公募委員
// 書記	朝倉 信子	民児協書記
環境整備部会長	花房 剛	公募委員
// 副部会長	坂元 誠	公募委員
// 書記	馬籠 直人	消防庄内分団長
広報委員長	朝倉 脩二	公募委員
広報委員	松原 順一	広報委員については、各専門部の会長が兼任。
//	花原 恵子	
//	岡林 和子	
//	花房 剛	

役職	氏名	団体等名
自治公民館活動部会長	新地 幸三郎	自公連会長
// 副部会長	武田 一夫	自公連副会長
// 書記	福永 一義	自公連書記会計
地域づくり部会長	七牟禮 淳二	公募委員
// 副部会長	黒木 優一	荘内商工会
// 幹事	黒木 優一	荘内商工会
// 書記	山下 真一	公募委員
教育文化活動部会長	花原 恵子	むかえびとの会
// 副部会長	石塚 悟	公募委員
// 書記	鮫島 アイ子	体育協会事務局次長
健康福祉部会長	岡林 和子	民児協会長
// 副部会長	名谷 久美子	民児協副会長
// 書記	朝倉 信子	民児協書記
環境整備部会長	花房 剛	公募委員
// 副部会長	坂元 誠	公募委員
// 書記	馬籠 直人	消防庄内分団長
広報委員長	山下 真一	公募委員
広報委員	七牟禮 淳二	広報委員については、各専門部の会長が兼任。
//	花原 恵子	
//	岡林 和子	
//	花房 剛	

※ 令和8年4月14日（火）の第1回運営委員会において、「庄内地区まちづくり協議会運営規程」の改定を行いました。

庄内地区まちづくり協議会運営規程

(報酬)

第4条 規約第10条に規定する役員の活動費は、会長 120,000円、副会長 20,000円、部会長 20,000円、事務局長 120,000円、監事 5,000円、顧問 10,000円とする。



(報酬)

第4条 規約第10条に規定する役員の活動費は、会長 120,000円、副会長 20,000円、部会長 20,000円、事務局長 120,000円、監事 5,000円、顧問 10,000円、広報委員長 30,000円とする。

※スカットボール大会と駅伝大会との比較（第3号議案資料）

	スカットボール大会	駅伝大会
①参加者選出	高齢者クラブと連携し、負担は少ない。	選手がそもそもいない、少ない、無理強いは出来ないため、棄権せざるを得ない、又は合同チームとなる公民館が増えてきていることも事実で（R7：3館棄権、2館は合同）、選出には苦勞する。今後更に困難となることが予想される。
②参加しやすさ	ルールは簡単で、初めての人でも、介護施設利用者の方でも老若男女問わず、誰でも参加できる。	基本的に走れることが条件で、それ以外は応援。コースによっては年齢制限がある。
③応援への参加	応援だけではなく、全員参加される。他のチームの応援も可能。	現在のコースでは応援する場所が殆どなく、走者と接触する危険性があるため、以前のように沿道からの応援は厳しい。スタートゴールの市民広場内が主となる。
④天候への心配	屋内開催のため、台風大雨以外は開催可能。	少雨は可能だが、基本的に雨天中止で順延なし。
⑤負傷等の懸念	軽スポーツのため、比較的风险は少ない。	選手同士の接触や路面状況によっては、スリップ等による負傷のリスクはスカットボールより高い。
⑥世代間交流	今後、小中学生が参加することで世代間交流が実現可能。	参加者の大部分は小中学生で若年層のため、世代間交流の実現性は低い。
⑦準備、開催実現性	備品、参加賞、掲示物等の準備は事務局で行い、設営撤収は実行委員で分担することで負担軽減が図れる。よほどのことがない限り中止になることはないので、準備すればほぼ開催できる。経費をロスすることはない。	開催に備えての準備は必須であるが、雨天中止、順延なしのため、天候、感染症状況等によっては、準備が徒勞に終わることもある。事前準備が必須な経費のロスも少なくない。
⑧参加する楽しみ	誰でも参加でき、ルールも簡単で、競うことより、和気あいあいと楽しむ軽スポーツである。また、大会を通じて、友人知人に出会える楽しみもある。	参加する人は走ってタイムを競うことやタイムに関わらず参加すること、仲間と走って喜びを分かち合う楽しみはある。一方では、走ることが苦手でやむなく参加する人は楽しみは感じにくいかもしれない。
⑨大会の持続可能性	地区内で高齢化が進む中、老若男女問わず誰でも気軽に参加でき、開催自体も簡便なため、持続可能性は問題ないとする。	選手選出自体が年々困難となるため、持続可能性は厳しくなることが予想される。